

千葉大学医学部附属病院、国保直営総合病院君津中央病院で 胆管結石に対する内視鏡治療を受けられた 患者の皆様、ご家族の皆様へ

2025 年 1 月 6 日

消化器内科

消化器内科では、胆管結石に対する内視鏡治療における、自然脱落型胆管ステントの有用性を検討する研究を行っており、以下に示す方の診療情報等を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に診療情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

2013 年 1 月 1 日～2024 年 12 月 31 日の間に千葉大学医学部附属病院、国保直営総合病院君津中央病院で胆管結石に対する内視鏡治療を受けられた方

1. 研究課題名

「胆管結石治療における、自然脱落型胆管ステントの有用性を検討する後方視的研究
-多機関共同研究」

2. 研究期間

2025 年承認後～2027 年 12 月 31 日

この研究は、千葉大学医学部附属病院観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

胆管結石の治療としては、1968 年に McCune らにより、十二指腸鏡による胆管膵管造影(endoscopic retrograde cholangiopancreatography:ERCP)が報告され、現在の ERCP を用いた胆管結石の診断および治療につながっています。自然脱落型ステントとは、処置中に留置することにより、十二指腸乳頭の一過性の浮腫による胆汁（たんじゅう）や膵液（すいえき）のうっ滞（うったい）を起きにくくし、数日後には、自然に十二指腸内に脱落することで、再度の内視鏡挿入を必要としないように設計されたものです。

ERCP においては、処置後膵炎が起きることがあり、自然脱落型膵管ステントについては、その有用性について多数の報告がありますが、自然脱落型胆管ステントの有用性に

ついで報告はほとんどされてないのが現状です。今回、ERCP による胆管結石治療時の自然脱落型胆管ステントの有用性を検証するため、千葉県で胆膵診療を積極的に行っている、千葉大学医学部附属病院と国保直営総合病院君津中央病院が共同で研究を行います。

自然脱落型胆管ステントの有用性についての検証を行うことにより、胆管結石の内視鏡治療において、治療方法を決めるうえで重要な結果を得られる可能性があると考えています。本研究において、2013 年 1 月より 2024 年 6 月までに千葉大学医学部附属病院と国保直営総合病院君津中央病院で胆管結石に対する内視鏡的胆管結石除去術を行った患者さんを対象に 2024 年 12 月 31 日までの診療情報を利用します。氏名等の個人を識別できる情報を削除し、研究用番号に置き換えた情報を千葉大学消化器内科で解析を行います。氏名等と研究 ID との対応表は外部には提供されません。

4. 研究に用いる情報の種類

診療録に記載されている年齢、性別、日常生活自立度、生活歴（飲酒・喫煙など）、職業歴、既往歴、併用薬、家族歴、血液学的検査等の臨床検査結果、内視鏡検査時の情報、内視鏡検査後の経過の情報など。

5. 研究組織（情報を利用する者の範囲）

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院

研究責任者：腫瘍内科 助教 高橋 幸治

共同研究機関名	研究責任者
国保直営総合病院君津中央病院	熊谷 純一郎

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、千葉大学医学部附属病院消化器内科および国保直営総合病院君津中央病院消化器内科において厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等

に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学医学部附属病院、国保直営総合病院君津中央病院のホームページをご参照ください。

○千葉大学医学部附属病院

URL : <https://www.ho.chiba-u.ac.jp/>

○国保直営総合病院君津中央病院

URL : <https://www.hospital.kisarazu.chiba.jp/>

7. 研究についての相談窓口について

研究に情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口

千葉大学医学部附属病院

〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

腫瘍内科 助教 高橋 幸治

043(222)7171 内線6672

国保直営総合病院君津中央病院

〒292-8535

千葉県木更津市桜井1010

消化器内科 熊谷 純一郎

0438(36)1071